



新宿区立四谷小学校
校長 石井 正広

四谷中学校の合唱コンクールを参観して思う

校長 石井 正広

10月25日(土)に四谷中学校の学芸発表会(合唱コンクール)を参観しました。学級ごとの合唱を発表するのですが、その歌声の力強さ～特に男子生徒のがんばり～に感動しました。「どうしてこんなに声が出せるのだろうか?」「どうしてこんなに一生懸命になれるのだろうか?」などと考えながら見ながら、きっと中学校の先生方の指導の賜物だと思いつつ同時に、このように**同じ目標に向かって協力する一体感と達成感を感じることができる学校行事のもつすばらしさ**とその意味は大きいと改めて感じたところです。

学年の合唱の合間には休憩時間が設けられ、司会や体育館のカーテンを開け閉めする生徒が自主的に会の運営をしていました。カーテンを閉めるときに、ある場所にすき間が開いていました。フロアーの生徒たちが気付き、それを教えたのですが、カーテン担当の生徒は、なかなかカーテンを閉めることができませんでした。体育館中の生徒・保護者がその生徒の行動に注目します。ついに、**カーテンが閉まった瞬間「オー」という声**が沸き上がり、**大きな拍手が鳴り響きました。「なんと温かい気持ちがあふれる学校なんだろう!」**と再び私は感動したのでした。

もう一つの見方としては、合唱を聞きながら、「あの子は～だったな。この子は～だったな。この子がこんなに声を出すのか。この子たちも立派になったな。」と子供の成長を見ることがです。そして、「この子供たちの成長の背景には、どのような人生があったのだろうか?」「**四谷小の教育活動は、その成長に寄与できたのだろうか?**」と考えることです。全校朝会の校長講和、日々の学習指導、縦割り活動、学校行事・学年行事など、それらは子供の成長につながったのだろうか?と小学校の教育活動を振り返ります。そして、「**きっと子供たちの中には、大切な何かが残っていて今日につながってきたに違いない!そう信じよう。**」と自分の心に言い聞かせながら参観していました。

さて、学習評価は、その場の評価と支援、または、授業後の評価と指導改善というように、今の子供を見ます。教育の評価はどうでしょうか?**教育の目的は人格形成であり、人格とは長い時間をかけて形成されるものです。**今養われた力はすぐに発揮されるのではなく、その後の成長過程で発揮される場合が多いと思います。だから、**中学校での子供の姿を見るからこそ、小学校の教育活動の意義が評価できる**のかもしれない。

私たち大人ができることは、**未来の子供の健全な育成に向けて、いつか黄金に輝く小麦畑になっていくことを信じ、一粒一粒と種をまいていくこと**なのかもしれません。

11月の行事予定

4日	火	安全指導 社会科見学(5年)
5日	水	C時程 4時間授業
7日	金	避難訓練
10日	月	委員会活動⑦ 消防署見学(3年)
12日	水	C時程 4時間授業
16日	日	四谷小地域防災訓練
17日	月	全校練習①
18日	火	全校練習②
19日	水	全校練習③
20日	木	運動会リハーサル
22日	土	運動会 (23日、24日、26日雨天時予備日)
25日	火	振替休業日
27日	木	就学時健康診断 3時間授業 12時25分下校

※7日、14日の朝の時間に、保護者による読み聞かせがあります。

運動会のお知らせ

体育主任

今年度は、11月22日土曜日に小学校の新しい校庭で行います。種目は演技・徒競走に加え、3・4年生、5・6年生は選抜リレーを行います。

10月の最終週から運動会の練習が始まりました。子どもたちが皆、輝けるような運動会にしていきたいとの思いを胸に、教職員一同取り組んでまいります。子供たちの体調管理や当日のお弁当の用意など、ご協力をよろしくお願いいたします。

当日の予定や参観についてのお願いは、先日お配りしたお手紙をご覧ください。

ユニセフ募金について

国際交流委員会

9月16日から19日に国際交流委員会がユニセフ募金活動を行いました。48,164円集まり、ユニセフに募金いたしました。ご協力いただき、ありがとうございました。

11月の生活目標

進んで係や当番、学校の仕事をしましょう

・感謝の気持ちを伝えましょう・心をこめてあいさつをしましょう

学区域外転居について

学区域外へ転居の予定がある場合は、事前に学校までご連絡いただくようお願いいたします。

子どもまつり

特別活動担当

四谷小には、1年生から6年生がそれぞれ数人ずつ計30人ほどからなる「たてわり班」で活動する時間があります。この、たてわり班で行う最も大きな行事が「子どもまつり」です。今年度も各班どんなお店を開くか考え、準備を一生懸命進めてきました。ある班の6年生は「伝えたいことが上手く低学年に伝えられない」と苦勞していました。それでも試行錯誤し、「そうか、言葉だけでなくて字でも示してあげるといいんだ!」と、晴れ晴れとした顔をしていました。

このような瞬間に出会えると私たち教職員は嬉しい気持ちになります。子供の自主性を育むような活動（特別活動）では、特に大切にしたい子供の姿です。「子どもまつり」を通じて、上学年は下学年を思いやり、下学年は上学年にあこがれる、そうした光景があちらこちらで生まれることを期待しています。



5年生女神湖移動教室

5年担任

10月15日から17日にかけて女神湖移動教室に行きました。1日目は牧場での乳しぼり体験やキャンプファイヤーをしました。レクリエーション係を中心に、炎を囲んで踊ったり、ゲームをしたりしました。2日目はガイドの方と一緒に湿原を歩きました。雨天のため、午後は宿の体育館で体を動かしました。3日目は黒耀石ミュージアムでキーホルダー作りをしました。黒耀石を削り、おもいおもいの形を作りました。

大自然の中、集団生活を送ることで時間を守ること、友達と協力することの大切さを学ぶことができました。今回身につけた力を今後の学校生活に活かせるよう支援していきます。



食欲の秋、給食の味をご家庭でも

栄養士

「これどうやって作るの?」「家でも食べたい!」そのような、子供の食に対する興味関心を大切にしたいと思い、自由に持ち帰ることができる給食レシピを校内に設置しています。子供から人気の料理や、簡単に作ることができる料理などを紹介しています。この度、紙で設置していた給食レシピ、給食レシピリクエストボックスを電子化することといたしました。レシピは、右記QRコードからご覧いただけます。子供の教育用パソコンからのみアクセス可能です。ぜひお子様と一緒にご覧ください。ご家庭で食に関する話題が広がり、子供の食への興味関心が一層高まる、そんなきっかけになればと思います。



【シェアポイント】四谷小学校内共有(R7年度児童・